

令和 7 年 4 月 2 1 日

保護者の皆様へ

渋谷区教育委員会

「ELSA for Schools」の導入について

日頃より本区の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

区立中学校において、生徒の英語によるスピーキング（話すこと）の能力向上及び外国語によるコミュニケーションに対する動機付けを主な目的として、標記教材を導入いたします。保護者の皆様におかれましては、本教材の活用について御理解をいただきますようお願い申し上げます。

1 本教材の利用開始日

令和 7 年 4 月 2 2 日（火）から

2 対象校・学年

区立中学校全校 1 年生から 3 年生まで

3 導入する教材・提供事業者

「ELSA for Schools」 ELSA JAPAN 合同会社

4 教材の特徴及び個人情報の取り扱い等について

別紙「ELSA for Schools に関する Q&A」のとおり

5 生成 AI が搭載された「AI Roleplay」（英会話）の利用同意について（**2・3年生のみ**）

本教材の 2・3 年生が利用する機能のうち一部の英会話機能「AI Roleplay」には生成 AI が搭載されていますが、利用に際しては別紙 Q&A のとおり、個人情報保護の対策や教員と生徒への十分な教育・指導を行います。その上で、生成 AI 機能の利用に不安を感じる場合、英会話機能のみを停止することが可能ですので、問い合わせ先までご連絡ください。4 月 2 5 日までにご連絡いただければ、利用開始前に機能を停止できます。また、期間経過後も、利用停止のご連絡は、随時受け付けます。利用停止のご連絡がない場合は、「ELSA for Schools」の生成 AI 機能（英会話）の利用にご同意いただいたものとさせていただきます。

【問い合わせ】

・ ELSA for Schools の活用に関すること
渋谷区教育委員会事務局
教育指導課 指導主事
電話：3463-3024

・ ELSA for Schools のシステム及び個人情報の取り扱いに関すること
教育指導課 教育管理係
電話：3463-2996

ELSA for Schools に関する Q&A

?

Ⅰ 「ELSA for Schools」とは何ですか？

A

ELSA for Schools は、中学校の英語教育に向けて展開する英語学習アプリです。このアプリには以下4つの機能があり、英語の正しい発音を身につけたり、学習指導要領に対応した英会話機能を活用して、スピーキングスキルを磨くことができます。

(1) Pronunciation Skills（発音）

- ・ 模範音声を真似て発話することで、発音練習を行う機能です。発音された音声は、AI が音素レベルで細かく分析し、即時に丁寧なフィードバックを返してくれるため、英語の正しい発音を身に付けることができます。

(2) Vocabulary Skills（語彙）

- ・ 発音に加えて語彙の意味を学ぶことができます。

(3) Read Aloud（音読）

- ・ 音読練習を通して、文章の理解に必要な語彙やフレーズを学ぶことができます。

(4) AI Roleplay（英会話）

- ・ こちらの機能には、生成 AI（OpenAI 社・ChatGPT）が搭載されています。CEFR レベル（外国語の運用能力を評価するグローバルスタンダードな指標）（※）に対応したロールプレイシナリオで、AI による自然で自由な英会話のやりとりが可能です。
- ・ 教員に代わり、AI を相手に好きなだけ練習を繰り返すことができるため、スピーキング能力の着実な向上が期待できます。
- ・ 家庭学習等の教員がいない場面でも、発音・文法・語彙について、即時に明確なフィードバックを返してもらうことができます。

※「外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR: Common European Framework of Reference for Languages）」は、言語の枠や国境を越えて、外国語の運用能力を同一の基準で測ることが出来る国際標準です。

以下リンク先から、英会話機能の画面の様子をご視聴いただけます。

- ・ ELSA for Schools 活用動画 <https://youtu.be/qxd86a-95FA>



・ アバターの発言を聞き、発言を吹き込むことで、対話を進められます。



・ ロールプレイの後には、即時にフィードバックが得られます。



2 生成 AI (ChatGPT) とは何ですか？



生成 AI (ChatGPT) とは、人間のように自然な文章を作り出すことができる人工知能の一種です。人間が書いた大量のテキストデータを学習し、それをもとに新しい文章を生成します。

ELSA for Schools では、生徒たちが英会話の練習をする際の相手として、この生成 AI を活用しています。生成 AI は生徒の発言に対して自然な返答を生成し、より実践的な会話練習を可能にします。



3 子供たちの個人情報はどのように保護されるのですか？



本教材の利用に際して取得した生徒の個人情報は、個人情報保護法に基づき、適切に収集・管理しています。これらの情報は、「生徒、教員への指導・支援及び学級・学校運営、教育施策の改善」のために使用します。収集する情報は以下のとおりです。

- ・音声データ
- ・音声を文字に変換したデータ
- ・学習履歴
- ・アカウント情報(氏名、学年、組、番号)

本教材の一部の機能には AI (ChatGPT) が使われていますが、AI が個人を特定する情報を聞き出すことはありません。

また、子供たちが話す内容に氏名、電話番号などの長い数字文字列、住所、生年月日、学年・組・出席番号、メールアドレスのように聞こえるものなど、個人を特定できる情報が含まれていた場合、以下のように、それらが特定できないように加工されます。

そのうえで、万が一、個人情報を AI が学習してしまう可能性を考慮し、子供たちが個人を特定できる情報を入力しないよう、十分な指導を行います。

<加工前>

AI: What do you like the least about your job?

ユーザー: I do not like working with Mr. Chau (個人名)

AI: What makes it difficult to work with Mr. Chau? (個人名)

ユーザー He is rude and an idiot (悪口)

<加工後>

AI: What do you like the least about your job?

ユーザー: I do not like working with [person_name]

AI: What makes it difficult to work with [person_name]?

ユーザー: He is [moderation_filtered]



4 生成 AI (ChatGPT) が搭載されたアプリ (ELSA for Schools) を使っても安全なのでしょうか？



文部科学省では「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン(令和5年7月8日)」を策定しており、その中で、「英会話の相手として活用したり、より自然な英語表現への改善や一人一人の興味関心に応じた単語リストや例文リストの作成に活用させること」を活用事例として例示しています。

区では、このガイドラインを踏まえ、英会話学習に特化した「ELSA for Schools」を導入します。さらに、生徒たちが安心して本教材を使用できるようにするため、AI の利用に関する注意点について教員への研修や生徒への指導を実施します。



5 「ELSA for Schools」の利用にあたって、学校では生徒にどのような指導を行いますか？



生徒たちが安全に本教材を使えるよう、生成AIの特性や個人情報を入力しないことなどについて、利用に際してのルールを指導します。

なお、「ELSA for Schools」の英会話機能は、場面や目的に沿って回答されるため、読書感想文作成等の英会話学習以外の用途には使用できないよう設計されています。



6 「ELSA for Schools」を導入する際、教員への研修はありますか？



区では、生成AIの利用に関する注意点などをまとめたガイドラインを策定し、教員に対して研修を実施しています。さらに、「ELSA for Schools」の使い方や個人情報の取り扱いについても、別途研修を行います。



7 生成 AI (ChatGPT) が搭載されていることが不安です。利用を停止することは可能ですか？



「ELSA for Schools」の生成 AI を搭載した機能 (AI Roleplay) は、自然で自由な英会話の練習が可能で、学校の授業だけでなく家庭学習でもスピーキングスキルを磨くことができます。また、Q3～Q6 のとおり、個人情報を保護するための対策や教員と生徒への十分な教育・指導を行います。

その上で、生成 AI の利用に不安や懸念等がありましたら、ご希望に応じて、生成 AI を搭載した機能 (AI Roleplay) について利用を停止することが可能です。その場合には、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

渋谷区教育委員会事務局教育指導課 電話 3463-2996